



横浜市立東山田小学校 学校だより 11月号② 令和2年11月16日発行

学習の秋～出掛ける、ご来校いただく、Zoom等での学習

校長 宇都宮 桂

小春日和の中、秋の学校生活を満喫している子ども達一。笑顔の先に秋桜が揺れています。

遠足・社会科見学が始まっています。既に1年生：徳生公園、2年生：八景島シーパラダイス、3年生：四季の森公園へと出かけました。運動会以外、大きな行事を行うことができませんでしたが、自然に親しむ、友達と仲良く過ごす、集団行動のルールを守る等、めあてに向かって楽しく過ごすことができます。また、目的地に合わせて徒歩、電車、貸し切りバスと交通手段は異なりますが、感染症対策をとって出掛けることができ、昼食時も間隔を取ってシートを敷き、同じ向きで会話を控えて食事をしています。会話がいない分、昼食時間が短縮され、活動時間が長くとれるというよさも生まれています。

今年度は、だれもが安心して参加できる遠足・社会科見学遠足・社会科見学にしようと、保護者の皆様には参加承諾書のご提出や学校 YouTube での説明会のご試聴をいただきました。YouTube での説明会の再生回数が児童数の2倍ほどになった学年もあり、関心の高さを感じました。新型コロナウイルスの第三波の話も聞かれていますので、毎日の健康観察に加え、「家族の健康」欄にも丁寧に記入をいただけますよう、今後ご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

12月24日の「創立20周年記念お祝いの会」について、保護者の方への参観のお知らせが配布されます。スタンドに座るときディスタンスをとって前後1席ずつ開けても、保護者の方参観が十分可能です。是非、ご参観ください。また、12月24日の給食は「創立20周年記念献立」です。地場産の野菜を使ったメニューにしようと給食委員会が中心になって進めています。2日(月)には、東山田で農家をなさっている原木浩国さんと吉田稔さんにご来校いただき、当日使用される野菜の発注のお願いと野菜作りのインタビューをしました。野菜作りの苦労や工夫、今、育てている野菜などをお聞きしました。野菜作りが気候に左右されること、先を見通して計画的に作ること、食べてもらう人のことを考えて愛情を込めて作ることなど、お二人の野菜作りへの思いや願いが伝わってくるお話をお聞きすることができました。そして、同様に子ども達が楽しみにしているのは、記念のお菓子です。校章や20周年記念マスコットの「福来くん」のデザインの入ったクッキーの作成が決まりました。これも12月24日に配布予定です。

さて、新しい学校の生活様式の中で、運動会や遠足・社会科見学といった行事を行うことができ、子ども達の達成感や達成感が見られる姿が多くなっています。また、出掛けるばかりではなく、10月下旬に、都筑警察署の方を招いて1年生の交通安全教室、今月に入ってから、誕生学アドバイザーの講師の方を招いていのちの誕生や生まれてくる赤ちゃんのすばらしさなどを伝える4年生の誕生学講座、都筑消防署の方を招いて3年生のお出かけ防災教室など、外部の方にご来校いただき学習を進めることも始めています。その際は、健康を守るために、ご来校いただく方に検温、手指消毒、マスク着用をお願いしています。今後も、感染症予防対策を取りながら、校外学習、外部講師の方を招いての学習、そして、Zoomといったオンラインミーティングツールを活用した学習と、学習の仕方を工夫しながら子ども達の学習を進めていきます。



裏面に、現時点での11月～3月までの学校の予定を一覧表にして掲載しました。12月に個人面談、1月には授業参観を予定しています。また、今後も変更が予想されますので、学校だより等を必ずお読みになりご確認をお願いいたします。保護者や地域の皆様のご理解・ご協力をいただきながら、子ども達の健康に留意して学習活動を進めてまいります。今後どうぞよろしくお願いいたします。